

Iya-net Newsletter

2009
富山大学
総合情報基盤センター(五福)

No.22

i お知らせ i

長期休暇明けの コンピュータウイルス対策について

年末年始休業などの長期休暇明け直後は、ウイルス対策ソフトウェアのウイルス定義ファイルが古くなっているため、**コンピュータウイルスに感染する可能性が非常に高くなっています**。つきましては、以下の事項を実施し、コンピュータウイルスの被害に遭わないように、十分注意してください。

1. WindowsUpdate・SoftwareUpdateを実施する
2. 最新のウイルス定義ファイルに更新する
3. USBメモリを利用する前に、ウイルススキャンを行う

ウイルス対策の方法、セキュリティに関する情報については、以下のページをご参照ください。

ITC HOME > ウィルス・セキュリティ対策関連情報
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/security/index.html>

年末年始のセンター閉館の案内について

年末年始の期間、総合情報基盤センター(五福)の端末室利用時間を以下のように変更いたします。

- 12月24日(木)
 - ▶ 8時30分から21時(1、2階のみ開室。3、4階は閉室。)
- 12月25日(金)
 - ▶ 8時30分から17時(短縮開館)
- 12月28日(月)
 - ▶ 閉館
- 12月29日(火)～1月3日(日)
 - ▶ 年末年始休業期間(閉館)
- 1月4日(月)～
 - ▶ 8時30分から21時(通常どおり)

各種ソフトウェア利用申請書提出のお願い

総合情報基盤センターでお貸している各種ソフトウェア(Symantec Antivirus など)ライセンスの期限は**平成22年1月31日迄**です。

■ 本年、各種ソフトウェア利用を申請された方

本年の利用状況を入力した申請フォーム(PDF形式)を1月上旬にメールで送付いたします。**来年も継続して、ソフトウェアの貸与を希望する場合は、送付された申請フォーム(PDF形式)に必要事項を入力の上、下記までご返信下さい。**

■ 新規にソフトウェア利用を希望される方

総合情報基盤センターのウェブサイトに掲載されているソフトウェア申請フォーム(PDF形式)に必要事項を入力の上、下記まで送付下さい。

送付先: swapply@itc.u-toyama.ac.jp

利用申請が必要なソフトウェア一覧

■ ウィルス対策ソフトウェア

- ・Symantec Endpoint Protection (Windows)
- ・Symantec AntiVirus Corporate Edition (Windows)
- ・Symantec AntiVirus (MacOS X)
- ・トレンドマイクロ ウィルスバスター(Windows)
- ・ESET NOD32 (Windows)

■ 教育用ソフトウェア

- ・Mathematica (Windows, MacOS, Linux)
- ・MATLAB (Windows, MacOS X)
- ・JMP (Windows, MacOS)
- ・SPSS (Windows)



富山大学 総合情報基盤センター
2009年12月24日

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>
内線: 6946

▶ バックナンバー: <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/cn/>

ネットワーク機器更新作業に伴うサーバ等停止のお知らせ

ネットワーク機器の更新を来年度当初に予定しております。作業に伴い、ネットワークおよび各サービスの停止または断続的な停止が発生します。

詳しい作業日程が決まりましたら、総合情報基盤センターウェブサイトおよびサイボウズ等でお知らせをいたします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

センター貸出しウイルス対策ソフトウェアのWindows 7 および Mac OS X 10.6 への対応状況

マイクロソフト社からWindows 7 が、Apple社からはMac OS X 10.6 (Snow Leopard) が発売されました。

現在、総合情報基盤センター貸出しウイルス対策ソフトウェアの各OSへの対応状況は下記のとおりとなっております。なお、未対応のウイルス対策ソフトウェアにつきましては、対応され次第センターウェブサイトへ情報を掲載の上、順次貸出しを開始いたします。

Windows 7

- Symantec Endpoint Protection 11.0.5

対応状況： **対応済み**

(Windows 7 に対応した新しいバージョンの貸出しを開始しました。)

- NOD32

対応状況： **対応済み**

※ ただし、アップデートプログラムを適用する必要があります。アップデートプログラムは下記よりダウンロードしてください。

<http://canon-its.jp/product/eset/pcu/eav40.html>
(キャンノンITソリューションズ社)

Mac OS X 10.6 (Snow Leopard)

- Symantec AntiVirus for Macintosh Ver. 10.2

対応状況： **未対応 (次期バージョンで対応予定)**

(参考)

http://service1.symantec.com/support/inter/entsecurityjapanesekb.nsf/jp_do cid/20090831141859949?OpenDocument&dtype=corp
(Symantec社)

check

USB メモリもコンピュータウイルスに感染するの？

USB 接続のリムーバブルメディア (特に USB メモリ、ポータブルHDD など) を狙うコンピュータウイルスによる被害が拡大しております。

詳しくは、「USB メモリ等を介して拡散するウイルスについて」(<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/security/usb081212.html>) をご覧ください。

Caution!

学外からの攻撃が増加しています

外部からサーバ等の脆弱性を狙った攻撃が増加しています。サーバ等の管理を行っている方は、最新パッチの適用や不要なポートを閉じるなどの対策を講じて下さい。

コンピュータウイルス対策してますか？

USBメモリ等を媒体とするコンピュータウイルス感染が増加しています。大学のパソコンはもちろん、自宅のパソコン等使用する全てのパソコンでセキュリティ対策を講じる必要があります。詳しくは以下のページをご覧ください。

ITC HOME > ウイルス対策・セキュリティ関連情報 > USBメモリ等を介して拡散するウイルスについて
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/security/usb081212.html>

著作権が改正されます

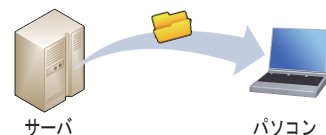
著

著作権法が改正され、平成 22 年 1 月 1 日より施行されることになりました。海賊版ソフトウェアの取り締まりが強化されるほか、著作権を侵害した配信だと知りながら、権利者に無断で音楽や映像をダウンロードすることは、個人的に楽しむ目的であっても、明確に違法 (権利侵害) となります。

ダウンロードとファイル共有 (P2P) は何が違うの？

ダウンロード

主となるコンピュータ (サーバ等) から末端のコンピュータに情報を取り込む (=受信) という概念。データの流れは一方通行。



ファイル共有 (P2P)

ファイル共有では「ファイル共有 (P2P) ソフトウェア」が定めた専用のプロトコルで通信を行うことで専用のネットワークを構成する。そのネットワークに接続された『不特定多数』のコンピュータ間で共有されているファイルを相互に交換し合うことでファイルを取得する。取得したファイル情報はファイル共有ネットワーク内で情報共有され、自動的にアップロードされる。特に、ファイル共有ソフトウェア上では著作権に問題のあるファイル等がやり取りされている場合が多い。



Check

ファイル共有ソフトウェア上で入手したデータには悪意のあるコードが埋め込まれていたり、新種のコンピュータウイルスに感染している可能性があります。

